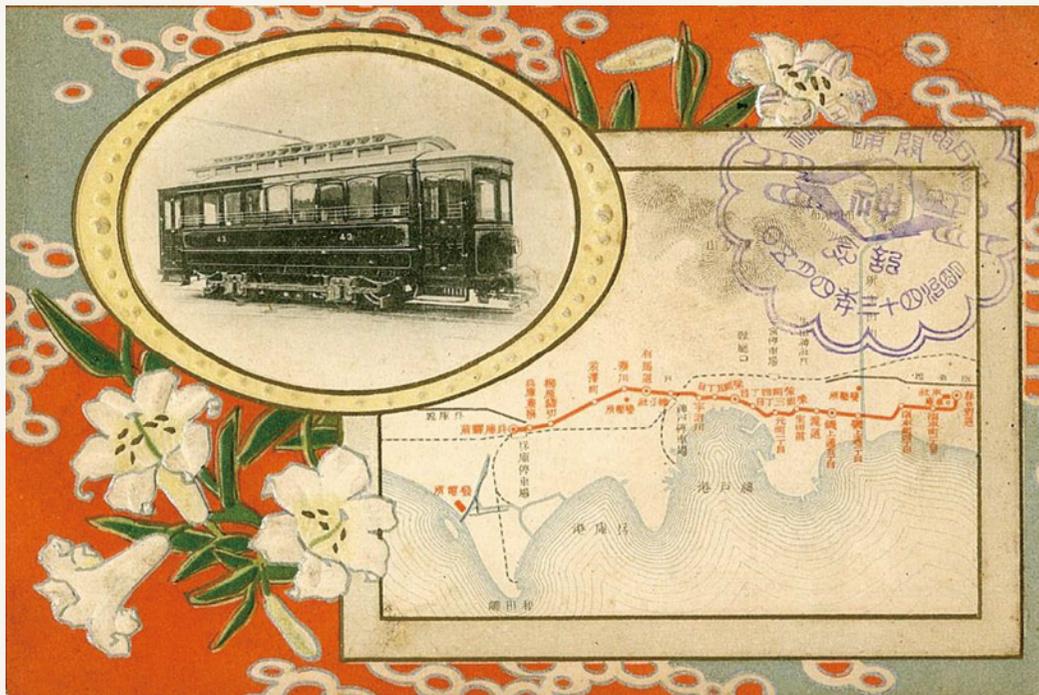


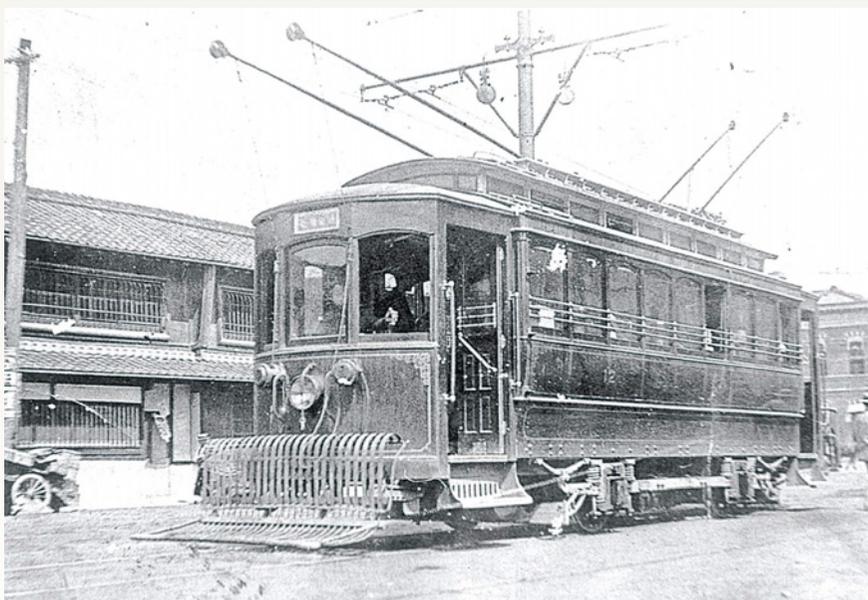
100周年を迎えて



開業当時



開業記念 明治43 (1910) 年4月5日、初の市街電車が春日野道－兵庫駅間 (5.9km) で運行を開始



神戸電気鉄道(株)が開業時に購入したA車



栄町通を走る開業記念電車 (明治43 (1910) 年)



三宮神社前を走る市電 (明治43 (1910) 年)

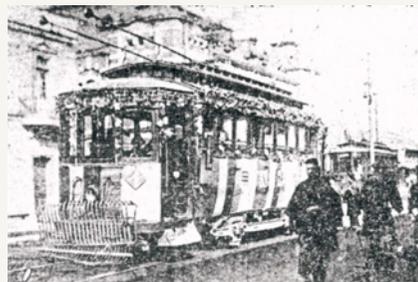


三越西の相生橋付近を走る開業電車 (明治43 (1910) 年)

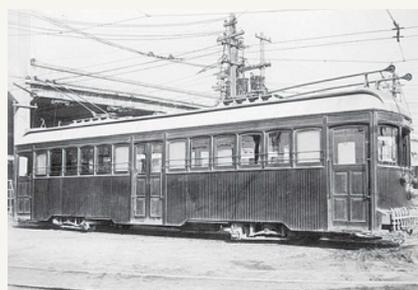
大正時代



発足当時の市電気局庁舎 (大正6 (1917) 年)



婦人専用電車 (大正9 (1920) 年)



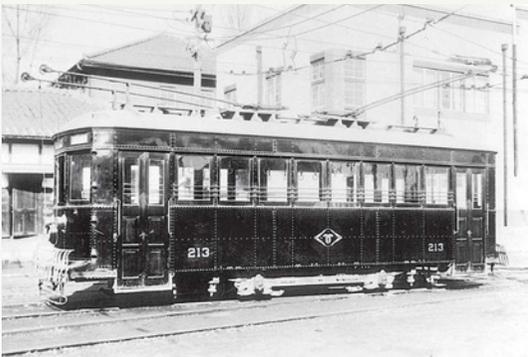
混雑緩和のएसとして登場した
500型低床ボギー車
(大正9 (1920) 年)



用水池を埋め立てて
建設された長田工場
(大正11 (1922) 年)



全通した市電上沢線を湊川公園から望む (大正11 (1922) 年)



日本初といわれたスチール・カーG車200型単車
大正12年6月から20両が登場して注目された
(大正12 (1923) 年)

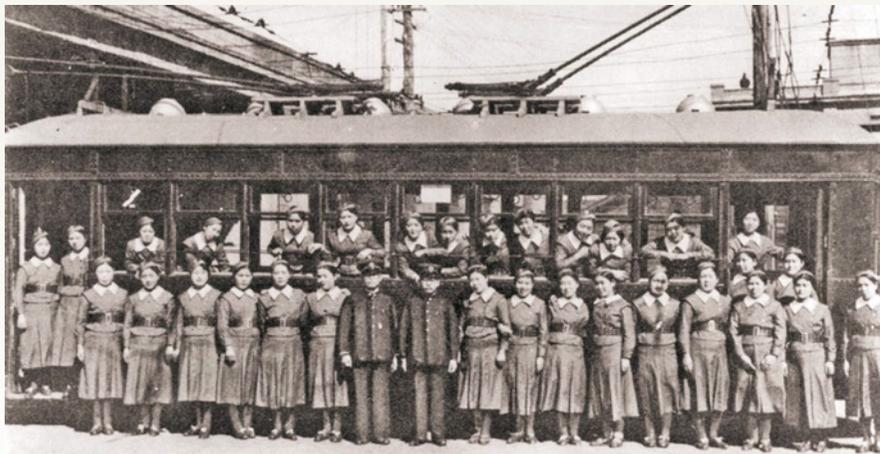


山手線栄光教会付近の市電 (大正13 (1924) 年)

昭和初期



昭和11 (1936) 年頃の三宮



勢ぞろいした女子車掌1期生 (昭和10 (1935) 年)



女子車掌の制服



市営当初のバス車両と乗務員



技術陣が総力を傾けて完成した市営観光バス第1号「むこ号」の雄姿
(昭和11(1936)年)



昭和10(1935)年に登場したロマンス・カー。三宮瀧道交差点

昭和20年代



戦後混乱期、車両は不足し「鈴なり電車」となった(昭和20(1945)年)



空襲で鉄骨だけになった市電の復旧作業に取り組む交通局職員(昭和20(1945)年)



米軍から払い下げられたダッジ・ブラザーズ改造バス(昭和22(1947)年)



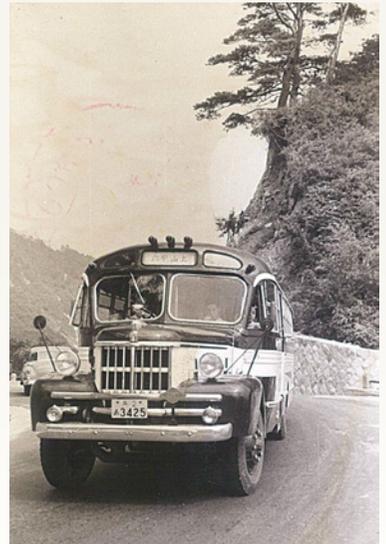
復旧した布引車庫 (昭和23 (1948) 年)



復活したロマンス・カー
(昭和28 (1953) 年頃)



貿易産業振興のため神戸博覧会が開かれ、観客輸送のため
市バスは新造車を大量発注 (昭和25 (1950) 年)



裏六甲ドライブウェイをゆく登山バス

昭和30年代



三宮駅前交差点



須磨浦ロープウェイ開通で
市バス9系統を延長(昭和32(1957)年)



摩耶ケーブル行き市バスと
三宮阪急前のにぎわい
(昭和32(1957)年)



摩耶ロープウェイ開通式(昭和30(1955)年)



開館当時の須磨水族館(昭和32(1957)年)



戦後13年ぶりに復活した市電の女子車掌 (昭和34 (1959) 年)



全国初のマイクロバス登場 (舞子ゴルフ場)
(昭和35 (1960) 年)



長田交差点付近を走る市電 (昭和36 (1961) 年)

昭和40年代



下山手4丁目 県庁前 (昭和44 (1969) 年) (写真提供: 長尾 裕氏)



市民に親しまれた新開地の三角公園は昭和40 (1965) 年8月に廃止



西神戸のマンモス団地多間台線が開通
(多間団地センター) (昭和41 (1966) 年)



モータリゼーションの荒波に翻弄される
市電



市電路線一部で
営業廃止。
(左) 栄町・羽坂延長線
(右) 平野線
(昭和43(1968)年)



さよなら神戸市電 (昭和46(1971)年)



神戸駅前バスターミナルが完成 (昭和49(1974)年)



整備により雨の日でも傘不要のスマートな舞子駅前
バスターミナル (昭和49(1974)年)

昭和50年代



西神線掘削工事
(昭和50(1975)年6月)



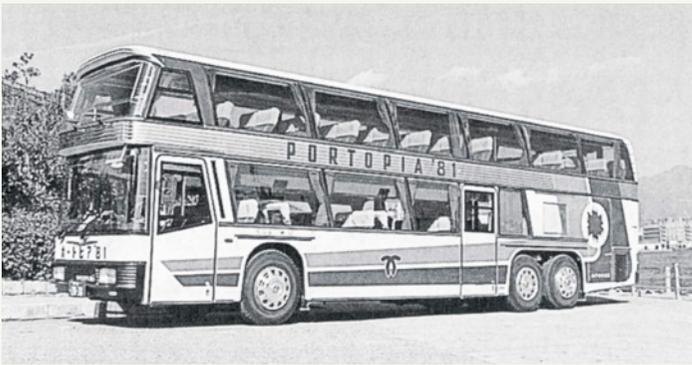
昭和52年開業当初より地下鉄を支える1000形



西神線(名谷-新長田間)が営業開始(昭和52(1977)年3月・新長田駅)



市内定期観光バスのPRと旅客誘致の一策として登場した初代かもめバス「KOBE号」(昭和51(1976)年)



公営交通としては初めての2階建てバス。西ドイツ製ネオプラン観光バススカイライナー(昭和56(1981)年)



神戸で開かれた博覧会「ポートピア'81」の会場と三宮・新神戸間を結び、多くの観客を運んだピストンバス



赤字脱却に向けて全市バス路線64系統を54系統に統廃合(昭和52(1977)年7月)

写真は当時の様子を伝える交通局報「車窓」

昭和から平成へ



地下鉄 西神・山手線全線開通(昭和62(1987)年3月)



学園都市駅前バスターミナルでの
市・山陽・神姫3社合同バス発車式
(昭和60(1985)年8月)



神戸総合運動公園にて
ユニバーシアード神戸大会開催
(昭和60(1985)年8月)



神戸の観光活性化及び市民の
利便性を図るために登場した
シティ・ループバス
(昭和60(1985)年8月)



昭和63(1988)年にデビューした2000形
(写真提供:長尾 裕氏)



平成5(1993)年にデビューした3000形



平成7(1995)年にデビューしたワンステップバス



平成10(1998)年にデビューしたノンステップバス

阪神・淡路大震災を乗り越えて



市バス一部路線で復旧再開 (三菱銀行兵庫支店ビル前) 平成7 (1995) 年1月20日 (提供 朝日新聞社)



地震によって6階部分が崩壊した神戸市役所2号館と代替バス



(左) 三宮駅構内中柱の被災状況
(右) 復旧工事の様子 (三宮駅)



海岸線開業式典 (平成13 (2001) 年7月)



海岸線開業時の新長田駅

海岸線5000形 愛称・夢かもめ。
鉄輪式リニアモーター地下鉄として、
三宮・花時計前から新長田駅までを結ぶ



地下鉄のイメージ
キャラクター「ゆうちゃん」
5000形がモデルになっている



市バスのイメージ
キャラクター
「ばっしー君」

100周年に向けて



西神・山手線開業30周年記念事業の開催
(平成19(2007)年)



海岸線開業10周年(平成23(2011)年)



市バス全路線の全車両でバスロケーションシステムの導入(平成28(2016)年)



デジタルサイネージの設置
(平成24(2012)年)



平成30(2018)年3月から稼働した三宮駅のホームドア。
令和5(2023)年度までに西神・山手線の全駅で設置をめざす

西神・山手線に新型車両6000形を導入



(写真提供：川崎重工業株式会社)



(写真提供：長尾 裕氏)

神戸市交通局100周年記念



大盛況のうちに終わった
「市電デザイン列車特別試乗会」
(名谷車両基地：平成29(2017)年3月)



第47回神戸まつりでお披露目した
花バスデザインラッピングバス
(平成29(2017)年5月)



「ボンネットバスで巡る懐かしのお買い物ツアー」の
イベントで新長田鉄人広場に停車する「こべっこⅡ世号」
(平成29(2017)年6月～9月)



100周年を迎えた8月1日より、
「100周年記念NEW Uラインカード(特別パッケージ)」を販売。
大好評で、用意した100セットがその日のうちに売り切れた



100周年記念のメインイベントにあたる「神戸市営交通100周年記念セレモニー」の様子
(名谷車両基地：平成29(2017)年9月)



「御崎公園車両基地見学ツアー」での車体吊り上げ見学
(平成29(2017)年10月)



「市バス車両工場フェスティバル」の様子
(ハイテクパーク車両工場：平成29(2017)年11月)



「市営交通100周年クイズ王決定戦」の表彰者
(平成29(2017)年11月)